

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	高野 智 先生 (骨の達人)
実施校	南知多町立山海小学校
実施日・時間	平成20年6月26日 (木曜日)
実施学級	6年 5年 対象人数 20人
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 担任による達人の紹介。骨の達人であることを話す。 2 自分の体の骨の位置，形，動きを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 達人に随時説明をしてもらう。 3 「ヒト」「サル」「ライオン」の頭蓋骨を見て，違いを探す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯の形が違う。 ・ 目の位置，付き方，骨のあるなしが違う。 ・ 随時達人に説明をしてもらう。 4 2グループに分かれ，「ヒト」と「チンパンジー」の全身骨格の骨を並べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 10ずつのグループに分かれ，頭蓋骨から，手・足までの骨を一つずつ並べていく。 5 「ヒト」と「チンパンジー」の骨の違いを探す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨の数の違い，大きさの違い，形の違い ・ 説明をしてもらう。 6 達人に質問をする。
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間の骨の数が分かった。 ・ 骨には穴が空いていることが分かった。 ・ 人間にも尾があることが分かった。 ・ 知らないことをがよくわかって面白かった。
教師の感想	<p>専門家から話を聞くことは，児童にとって大変貴重であると思った。また，全身骨格の模型に直に触れ，とても興味をもち学習をしていた。今後も機会があったら，ぜひお願いをしたい。</p>